

北海道知的障がい福祉協会

平成30年度 全道知的障がい関係職員研究大会

1. 大会テーマ 『自他共栄の職場づくりのために～これからの人材育成～』

2. 目的

育成の在り方はいつの時代も共通するテーマですが、少子化を含めた日本の状況はこれまで経験したことのない危機的な状況に陥っていると思われます。

出生率は大きな回復がない、求人を出しても人員確保がままならない。若い世代の介護、福祉の仕事への興味や関心も低く、離職も多いため海外に人材を求める動きもある。「働き方改革」により、これまでの仕事の常識を改める必要性、等々。

これらの課題が山積するなか、障がい者への質の高い支援を継続して提供するためには何が必要なのでしょうか。

求人手法、職員の定着、育成について学び、施設・事業所に持ち帰り今後に生かせるよう、本研修を開催いたします。

3. 期 日 平成30年10月17日（水）～18日（木）

4. 会 場 定山溪万世閣 ホテル ミリオオーネ
札幌市南区定山溪温泉東3
TEL 011-598-3500

5. 参加対象 北海道知的障がい福祉協会会員施設・事業所の職員

6. 参加費用 参加費 4,500円
宿泊費 13,000円（情報交換会費含む）
※この研修は宿泊を伴う研修です。

7. 締め切り 平成30年9月18日（火）

8. 問い合わせ先 北海道知的障がい福祉協会（担当 藪、東海林）
TEL 011-271-0228

9. 申込み先 北海道知的障がい福祉協会
FAX 011-271-4202

研 修 日 程

【一日目 全体会 10月17日（水）13：30～17：30】

13：30 開会式

13：40 北海道善行賞表彰式

14：00 基調講演

「自他共栄の職場づくりのために～これからの人材育成～」

講 師 社会福祉法人岩崎学園（愛知県）

理事長 松下 直弘 氏

16：00 休憩

16：15 実践報告

テ ー マ「人材確保とその後の育成」

報告者 南富良野こざくら園 主任生活支援員 吉田 一樹 氏

旭川圭泉会病院グループ （報告者未定）

進 行 北・北海道知的障がい福祉協会会長・

剣渕北の杜舎施設長 畠山 信 氏

コメンテーター 社会福祉法人岩崎学園理事長 松下 直弘 氏

17：30 一日目終了

18：30 情報交換会

【二日目 各分科会 10月18日(木) 9:00~12:00】

【第一分科会】発達支援部会

テーマ「関わりの難しい子ども・家族への対応」

基調講演

「アメリカにおける自閉症児支援の最新情報(仮)」

講師 西尾 大輔 氏 (札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる所長)

実践報告

発表者 中村 美香 氏 (小樽市さくら学園 保育士)

千田 嘉人 氏 (ひまわり学園 支援課長)

【第二分科会】施設入所支援部会

テーマ「改めて支援の在り方を考える」

講演

「自閉症の人たちへの支援」

講師 寺尾 孝士 氏 (ハロー-ENJOY 札幌Ⅱ 施設長)

【第三分科会】日中活動支援部会

テーマ「生活介護~その事業目的と支援の質について」

基調報告

「生活介護の事業目的とその評価尺度について」

講師 大垣 勲男 氏 (日中活動支援部会長・
社会福祉法人伊達コスモス21 統括事業管理者)

実践報告

「発達障がいのある利用者の生活介護の事業目的と支援の評価尺度」

発表者 小黒 康廣 氏 (ワークセンターほくと 所長)

「重度重複障がいのある利用者の生活介護の事業目的と支援の評価尺度」

発表者 大沼 真哉 氏 (つくし 所長)

「高齢障がい者の生活介護の事業目的と支援の評価尺度」

発表者 廣澤 佐起子 氏 (ふみだす 所長)

【第四分科会】就労支援部会

テーマ「はたらく人を支える」

実践発表

I.就労移行 「本気の働きたいを応援する

～企業での就労を希望する方々との関わり～」

発表者 倉島 円 氏（爽やかネットワーク 就労移行支援リーダー）

II.就労継続支援 A 型 「旭川ヒューマンサービスセンターの取り組み」

発表者 鈴木 貴文 氏（旭川ヒューマンサービスセンター 支援員）

III.就労継続支援 B 型 「施設外就労の現状と課題」

発表者 佐藤 直樹 氏（ハロー-ENJOY つぎたて 5 サービス管理責任者）

調査報告

「就労系事業の実態調査（平成 30 年度）から見える現状と課題」

報告者 高木 雅彦 氏（就労支援部会 副部会長・第 2 ふみだす 所長）

【第五分科会】地域支援部会

テーマ「北海道内における地域生活支援の現状と課題」

講演

「地域生活支援拠点等の整備について」

講師 久田 至 氏（富良野地域生活支援センター センター長）

実践報告

「若手職員のネットワーク形成」

発表者 高田 裕斗 氏（道北圏域若手福祉従業者ネットワーク 代表）

「高齢化に対応した地域生活支援」

発表者 中島 政幸 氏（この実支援センター 支援課長）

全体討議

進行 尾形 永造 氏（居宅介護事業所 ふおゆう管理者・
社会福祉法人函館一条 理事長）